

みんながつながり・支え合う
生きがいあふれる福祉のまち かがしま

第5期鹿児島市地域福祉計画

令和4(2022)年度～令和8(2026)年度



マグマシティPRキャラクター
火山の妖精 マグニオン



はじめに



本市では、平成16年に「鹿児島市地域福祉計画」を策定し、地域住民がお互いに支え合い、生涯にわたって住み慣れた地域で健やかに暮らし続けられるまちづくりを進めてまいりました。

一方、人口減少や少子高齢化の進行等により、地域福祉を支える担い手が減少してきているほか、個人や世帯を取り巻く環境の変化により、地域住民が抱える課題が複雑化・複合化してきております。

また、新型コロナウイルス感染症の拡大により、人やまちの交流が大きな制約を受け、さまざまな関係性が希薄になる中、人とのつながりや地域の支え合いの重要性は、ますます高まっています。

このような中、国においては、子どもや高齢者、障害者を含む全ての人々が、それぞれ役割を持ちながら支え合い、地域、暮らし、生きがいを共に創っていく「地域共生社会」の実現に向けた取組が進められており、こうした社会情勢の変化や国の動向等も踏まえ、本市の地域福祉を総合的かつ計画的に推進するための指針となる「第5期鹿児島市地域福祉計画」を策定いたしました。

本計画は、高齢・介護、障害、児童など、多岐にわたる福祉の各分野における個別計画の上位計画として位置づけられるとともに、地域福祉と関連のある「成年後見制度利用促進計画」及び「再犯防止推進計画」も盛り込まれるなど、分野横断的な施策展開の礎となるものです。

今後、本計画の基本理念である「みんながつながり・支え合う 生きがいあふれる福祉のまち かがしま」の実現に向けて、地域の関係団体や関係機関等と連携しながら、地域住民が主役の支え合う地域づくりを着実に推進してまいりますので、皆様方のご理解とご協力をお願い申し上げます。

結びに、本計画の策定にあたり、アンケート調査やパブリックコメント手続きを通じてご意見やご協力をいただきました市民及び市議会の皆様をはじめ、熱心にご審議いただきました鹿児島市地域福祉計画推進委員会及び地区福祉推進会議の皆様など、関係各位に心より感謝申し上げます。

令和4年3月

鹿児島市長 下 鶴 隆 央

目次

第1章 計画の策定にあたって	1
1 計画策定の趣旨	2
2 計画の位置づけ	2
3 計画期間	5
第2章 地域福祉を取り巻く現状と課題	7
1 国の動向	8
2 本市の現状とこれまでの取組	9
3 今後の課題	22
第3章 計画の基本的な考え方	23
1 基本理念	24
2 基本目標	24
第4章 施策の展開	25
1 計画の体系	26
2 施策の展開	
・基本目標Ⅰ 地域住民が主役の福祉活動の推進	28
・基本目標Ⅱ 相談しやすい体制づくりと福祉サービスの充実	34
・基本目標Ⅲ お互いを尊重し合う誰もが暮らしやすい地域づくり	39
第5章 成年後見制度利用促進計画	41
1 計画策定の趣旨	42
2 本市の現状	42
3 課題	44
4 主な取組	44
第6章 再犯防止推進計画	49
1 計画策定の趣旨	50
2 本市の現状	50
3 課題	51
4 主な取組	52

第7章 地区福祉計画	5 5
1 地区福祉計画について	5 6
・中央地区	6 2
・谷山地区	6 4
・伊敷地区	6 6
・吉野地区	6 8
・吉田地区	7 0
・桜島地区	7 2
・喜入地区	7 4
・松元地区	7 6
・郡山地区	7 8
第8章 計画の推進にあたって	8 1
1 目標指標	8 2
2 計画の推進体制と進行管理	8 3
資料編	8 5
・第5期鹿児島市地域福祉計画の策定経過	8 6
・鹿児島市地域福祉計画推進委員会設置要綱	8 8
・鹿児島市地域福祉計画地区福祉推進会議設置要綱	8 9
・鹿児島市地域福祉計画庁内推進委員会設置要綱	9 1
・鹿児島市成年後見制度推進協議会設置要綱	9 3
・再犯防止に関する取組	9 4
・用語解説	1 0 1